

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06208
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（広島キャンパス） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画）			
2. 科目名	SDGS の目標達成に貢献する持続的農業とは何か					
	学問分野	番号	33	名称	農学（農学，水産学など）。	
3. 担当教員	甲村 浩之，原田 浩幸					
4. 開講期間（曜日） 開講時間	令和 3 年 7 月 31 日（土） 9 時 30 分 ～ 12 時 30 分 （ 90 分×2 回）					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	
5. 募集定員	12 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>17 項目の SDGs の目標達成について全世界的に取り組みがなされている。項目 2 には「飢餓を終わらせ，食品安全保障及び栄養改善を実現し，持続可能な農業を促進する」が掲げられている。本講座はこの持続的農業とは何かについて</p> <p>① 栽培の見地 ② 肥料資源の見地 からそれぞれ解説する。</p> <p>具体的には，</p> <p>① 栽培「アスパラガス栽培や植物工場と SDGs」（甲村） 野菜には色々な種類があるが，広島県特産で重点栽培品目であるアスパラガスについて県立広島大学での栽培研究の事例について SDGs を踏まえて解説する。また，今後，ドローンや IoT を使ったり，植物工場等のスマート農業が進められる状況にあるが，なぜそれが SDGs とも関係するのかともに考えていきたい。</p> <p>② 肥料資源「化学肥料のリサイクル」（原田） 安定的な食料生産を維持するためには，化学肥料の安定供給は不可欠であり，肥料資源循環も考えていく。 方法として SDGs12 番目のターゲット ・天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。 ・化学物質や廃棄物の大気，水，土壌への放出を大幅に削減する。 を満足する方法に従う。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数（ 3 人）定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7 月 9 日(金)以前の開講科目は 3 月末まで/7 月 10 日(土)以降の開講科目は 6 月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項，事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン（同時・録画）の使用ソフトなど					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則，受講できます。ただし，開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により，対面講座の不開講・休講またはオンライン（同時・録画）へ変更になる場合があります。